こんにちは 脇本です！
Something News
脇本商事サムシング・ニュース
No.229
2020年7月号
バックナンバーは会社案内HPに掲載されています
■会社案内：http://www.kk-wakimoto.com ■ラベルくん：http://www.label-kun.com

脇本商事の繊維のネタ帳 Vol.119
知っておきたい繊維の知識～素材編⑦

こんにちは！
『知っておきたい繊維の知識(素材編)』(ダイゼン㈱)よりご紹介していきたいと思います。

【綿の品種】より

綿はエジプト綿、ペルー綿、アメリカ綿のように産出国の名前を冠にして呼ばれることが多いです。

綿はあおい科わた属に属する植物で、そのうち繊維をつくるのは新大陸系品種の4品種に過ぎません。

その品種は、繊維長が21mm以下と短いが弾力性があって布団の中綿に適しているが機会紡績には適していないもの。

品種改良された24～30mm程度の中級綿。一般に40mm前後の長さがあって細い糸を紡績するのに適している超長綿と呼ばれる高級綿といった品種。

綿は産地で呼ばれることが多いのですが、栽培されている品種は交配を繰り返して常に品種改良が進められ、また収穫年の作柄によっても品質が変動するので、産地の名だけで品質を評価することはできないようです。

それではまた次回に続きます～♪

facebook情報宅急便！
www.facebook.com/kkwakimoto

こんにちは！ボビンです～♪

帽子やカバン、靴などの装飾や、バッグや小物の生地の端に縁取りに使う薄手のテープにグログランテープと呼ばれるテープがあります。

リボンにしたり、ラインとしてアクセントを加えたり、縁取りとして使ったりと使い方はさまざま。

表面はテープの横方向に畝（うね）のようになっていてやや厚手の平織でしっかりと織られていますので摩擦にも強いのが特長です。

たて糸に細い糸、よこ糸に太い糸を使うことでこの畝ができます。

素材には、レーヨンやポリエステル、綿などがあり、それぞれ光沢感や発色、手触り感に特徴があります。

ストライプ柄やドット柄のものもあり、色、デザインなど多彩なリボンテープです。

グログランテープのリボンの両端が凹凸のある山型になっているものを「ペタシャム」といい、呼び名を使い分けすることもあります。

見た目には両方とも畝のようになっていてとても似ています。

リボンテープでも、細かく分けると素材や織りかた、生地との相性などに違いがあり、用途に応じて選び方があるんですー。

NET PICKUP! 博報堂生活総合研究所による生活者の意識調査

来月の消費予報より https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2020-07/

Q 2020年7月の消費意欲指数は？

最新(2020年6月)調査結果

7月の消費意欲指数は 51.8点

前月（5月調査）より3.9↑ 前年（2020年）より3.2↑

消費意欲指数は７月としては５年ぶりの50点台。今年の最高値も更新。
消費意欲は大幅に上昇しているようですね～

ラベルくん.com label-kun.com

「政府広報オンライン」のご紹介

「政府広報オンライン」の「暮らしに役立つ情報」で新たな洗濯表示についてまとめています。ぜひ参考にしてみてください。

衣替えの季節です。あなたは正しく洗濯していますか？
https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201812/2.html

編集後記

素材メーカーの供給拡大

政府は、対コロナ対策で防護服になる医療用ガウンが約4500万枚不足し調達が必要とみているようですが、日本で製造していたメーカーはほとんどありませんでした。

日本は衣料品の輸入比率が98％と縫製を手掛ける事業者が少なく製造基盤が弱かったためですが、各メーカーもこうした状況を受けて生産を始めるようです。

医療用ガウンやマスクの素材に使われる不織布の生産も、製造ラインをマスク用に転用して量産を始めているニュースも聞きます。

不織布の生産量は東レが5月以降に現行の約2.6倍、旭化成も2倍と増産。

日清紡HDはシャツ生地を製造する設備をマスク用ガーゼの生産に転用し、シャツの縫製工場でマスクを加工する工程まで視野に入れているようです。

帝人も医療用ガウンを生産し、型紙をWEBサイトに公開したり、三井化学も防護服向け不織布の供給体制を整えるようです。

各素材メーカーも供給拡大策を相次いで打ち出しています。

医療用は特需かもしれませんが、このような事態にかかわらず国内で継続的に供給体制が整えられることを期待しています！

【編集人／脇本康裕】

ガジェットの星 Gadget Star

便利な商品をインターネットから探してご紹介するコーナーです♪

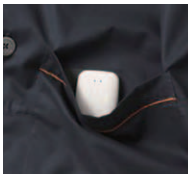
ガジェット通信より https://getnews.jp/archives/2582387

日本初、睡眠習慣をデザインするスマートパジャマが登場

株式会社アーバンリサーチと、スマートアパレル「e-skin」を展開する株式会社Xenomaが、スマートパジャマ「デジタルヘルスケアパジャマ」を発売することを発表した。

全く新しい睡眠体験

「デジタルヘルスケアパジャマ」は普通のパジャマと変わらない見た目と着心地ながら、アプリを通じて睡眠状態を可視化し、さらに睡眠の質を向上するためのアドバイスを得ることができるスマートパジャマ。パジャマに搭載されたデバイスが睡眠時の変化を計測する仕組みだ。



従来の睡眠計測のためのデバイスのほとんどはリストバンド型や寝具一体型の形をしたものが一般的だったが、「デジタルヘルスケアパジャマ」はパジャマ型であることで、より自然に生活に取り入れることができる点が大きな特徴。別売りのスマートリモコンと接続することで、睡眠中のパジャマ温度変化にあわせてエアコンの設定温度を自動調整しますといった機能も搭載している。

アプリと連携で睡眠改善に

専用アプリ「e-skin Sleep」と連携することで睡眠スコアや睡眠履歴の確認、睡眠改善アドバイスなどを得ることも可能。

深さ・リズム・寝入り・熟睡・合計時間の5つの指標から「睡眠スコア」として睡眠を評価し、眠りの状態（レム睡眠、ノンレム睡眠など）を可視化、睡眠履歴を自動記録し、グラフ化してくれる。

また、睡眠改善のためのアドバイス機能を使用すれば、天候や季節にあわせ、睡眠の質を向上するための食事や運動のアドバイスを受け取ることもできる。

両社は、この製品を通して、質の高い睡眠による心身の健康を提案していきたいとコメントしており、今後は利用者からのフィードバックを元に機能面のアップデートや睡眠スコアに準じて得られるサービスを提供していくことも計画しているという。

これからの季節は気候の影響で快適な睡眠を得るのが難しくなる時期でもある。同製品のようなスリープテックを生活に取り入れてみるのもいいかもしれない。

※文章：ガジェット通信より抜粋

WAKIMOTO
株式会社 脇本商事
〒060-0016
札幌市中央区北16条西21丁目2-1
TEL：011-614-1212 FAX：011-614-1222
E-mail:info@kk-wakimoto.com
http://www.kk-wakimoto.com